

# 社会福祉法人正和福祉会 芳華保育園

平成21年1月30日  
総合施設長 馬渡芳憲

## 法人理念 正義・責任・貢献

正和福祉会は仏教精神に基づき、社会規範や法令を遵守し、「高齢者福祉・障害者福祉・児童福祉」の増進、利用者に最善の利益の提供、家族や地域と連携し、一人ひとりが豊かな生活を営まれるように社会貢献をいたします。

## 保育理念 保育の重要な根拠

「児童憲章」「児童福祉法」「子どもの権利条約」「保育所保育指針」「教育基本法」に基づき、下記の4項を実現します。

児童の最善の利益の保障  
保護者の「信頼と安心」できる温かな支援  
地域の子育て支援の充実  
質の高い保育者の専門性

### の説明

この世に生を受けた子どもが、人生の始まりを「芳華保育園」で過ごすことを深く受け、成長著しい貴重な園生活を一人ひとりの子どもたちが生活の場としての環境を整備し、個々の人権が尊重され、多くの体験学習を取り入れ、発達（その子なりの育ち）過程（すじみち）を計画した保育を行います。生きる力の基礎である心情・意欲・態度を培い、こどもは必ず育つという信念のもとに育ちを「待つ」姿勢の保育を実現します。

### の説明

最も優先的に支援を必要とされるべきは、保育に欠ける状況にあるこども達です。保護者が安心して働くことができること、信頼される保育園や保育者であること。こどもだけではなく保護者やその家族も大切にし、園、家庭、地域社会と協力し、喜びや生きがいを感じながら、子育てができる環境づくりを行います。また、こどもと保護者の安定した関係・保護者の養育力の向上の手助けを行います。

### の説明

当法人は独自に子育て支援センター「ひだまり山荘」を開設しています。保育園や支援センターが地域の子育ての拠点としての機能を担います。子育て家庭への保育所機能の開放、子育てに関する相談や援助の実施、子育て家庭の交流の場の提供及び交流の促進、地域の子育て支援に関する情報の提供、一時保育の実施等積極的に推進します。

### の説明

こどもの最善の利益を考慮し、人権に配慮した保育を行うため、職員一人一人の倫理観、人間性並びに保育所職員としての職務及び責任の理解と自覚が基盤となり、保育所全体の保育の質を図るため、保育実践や研修を通じて保育の専門性を高め保育の内容に関する職員の共通理解を図り、職員のそれぞれの長所を生かし、短所を補完し合いより良い保育をかたちづくる協働性を高めます。常に自己研鑽に努め喜びや意欲を持って保育をします。

## 保育方針 保育者の理想像

和顔愛護（いつも明るい笑顔と優しい言葉と温かい心・保育の質の向上）  
照顧脚下（毎日振り返り明日への成長・自己評価と保育所評価・公表）  
一期一会（今と出会いを大切に・家庭や地域との連携）  
主人公（一人ひとりが尊ばれ・人権尊重）

## 保育目標 児童の理想像

養護と教育が一体となって、豊かな人間性を持ったこどもを育成する。

基本的な生活習慣の確立（すこやかさ）  
心身の調和（たくましさ）  
社会性の養成（ゆたかさ）